

- 問1 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問2 農家がお店に常駐することなく、野菜を置いておき、買う人が自分で代金を入れて商品を受け取る仕組みの販売所は何といいますか。
- 問3 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問4 棒グラフで、たて軸に「目盛り」を正しく書くために一番大切なことは何ですか。
- 問5 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問6 スーパーマーケットで、お客さんがいつでも欲しい商品を買えるように、棚の商品が少なくなったときに新しいものを足してきれいに並べる仕事を何と言いますか。
- 問7 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何と言いますか。
- 問8 農家が野菜を出荷する前に、大きさをそろえたり傷がないか確認したりする一番の目的は何ですか。
- 問9 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問10 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。
- 問11 農家でとれた野菜や果物は、スーパーマーケットなどの店に並ぶ前に、一度どこへ集められることが多いでしょうか。
- 問12 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何と言いますか。
- 問13 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問14 棒グラフを作る際、グラフの中に「その他」という項目を入れるのはなぜですか。
- 問15 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。
- 問16 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問17 スーパーマーケットで、お店に並べる商品を業者から買い入れる仕事を何と言いますか。
- 問18 農家の人たちが、自分で作った野菜やくだものを、買う人に直接（ちよくせつ）売るために開いている施設を何と言いますか。
- 問19 スーパーマーケットで商品を「仕入れる」前に、お店の人が一番大切にしていることは何ですか。
- 問20 野菜や肉、たまごなどの日々の食料品を、ひとつの場所でまとめて買いそろえることができるお店を何と言いますか。
- 問21 おうちの人がスーパーマーケットで買い物をするとき、一番の目的として考えられることは何ですか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの方が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮することが必要です。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。
問2	答え むじんはんばい所	むじんはんばい所は、販売する人がずっとそこにいなくても営業できる仕組みです。農家のすぐ近くにあることが多く、新鮮な野菜を気軽に買うことができます。
問3	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問4	答え 一番大きい数字がグラフの中におさまるように目盛りを決める	グラフは、調べたデータがどのくらいの大きさなのかを正しく見せることが目的です。一番大きな数字がはみ出してしまうと正確な比較ができなくなるため、すべてのデータがグラフの中にきちんと入るように目盛りを設定する必要があります。
問5	答え 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問6	答え 品出し	売り場の棚を確認し、商品が少なくなっていたら在庫から補充してきれいに並べ直す作業は「品出し」と呼ばれます。単に並べるだけでなく、お客さんがいつでも欲しいものを手に取れるように、常に在庫の状況をチェックすることがとても大切です。
問7	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問8	答え 野菜をきれいな状態にして、消費者が安心して買えるようにするため	収穫した野菜は、大きさや形をそろえ、傷がないかを丁寧にチェックすることで、鮮度を保ったまま高品質な状態で届けることができます。こうした準備をしっかりと行うことは、消費者が安心して野菜を購入し、おいしく食べてもらうためにとても大切なことです。
問9	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問10	答え 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。
問11	答え 青果市場	農家が収穫した作物は、まず青果市場や卸売市場に集められます。市場は、そこから全国のスーパーマーケットや八百屋さんへ作物を届けるための大切な中継地点であり、流通の拠点としての役割を果たしています。
問12	答え 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問13	答え 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問14	答え 当てはまる項目がないデータをまとめてグラフに にするため	調べたすべてのデータをグラフにまとめるためには、特定の項目に当てはまらないものも整理する必要があります。それらを「その他」として一つにまとめることで、すべてのデータをグラフに正しく表すことができます。
問15	答え プラスチックの容器を繰り返し使うことで、 ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問16	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問17	答え 仕入れ	お店の仕事の一つである「仕入れ」は、商品を業者から買入れることを指します。ただ商品を運ぶだけでなく、どの商品がよく売れているかを調べて、必要な分だけを準備することが大切です。
問18	答え 直売所（ちよくばいじょ）	直売所は、地元の農家が自分で育てた野菜やくだものを持ち寄り、消費者に直接売る場所です。新鮮な野菜などが安く手に入り、作った人の顔が見えるので安心して買うことができます。

問19	答え 商品の売れゆきを調べること	売れゆきを調べてから仕入れを行うことで、商品が足りなくなったり、逆に売れ残ってしまったりすることを防ぐことができます。お客さんが何を求めているかを予想して計画を立てることが、この仕事の重要なポイントです。
問20	答え スーパーマーケット	スーパーマーケットは、毎日の生活に必要な食料品や日用品を、広い売り場の中で一度にまとめて購入できるように作られたお店です。多くの商品を一度に選ぶことができるため、効率よく買い物をしたいときに便利です。
問21	答え 食料品や日用品を効率よくまとめて買うため	スーパーマーケットは、生活に欠かせない品物を一度の買い物でそろえられるように工夫されています。車などで出かけて多種多様な商品をまとめて購入することで、忙しい生活の中でも時間を節約して買い物を済ませることができます。

- 問1 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問2 スーパーマーケットで商品を「仕入れる」前に、お店の人が一番大切にしていることは何ですか。
- 問3 スーパーマーケットが、駐車場を広くしたり、お店の入り口に季節の品物を置いたりする主な目的は何でしょう。
- 問4 重い原材料を船で海外から運び込み、できあがった大きな製品を船で運び出すのに最も便利な場所はどこですか。
- 問5 食品工場で、仕事が忙しくて時間が足りないときでも、決して省略してはいけないことは何ですか？
- 問6 農家の人たちが、自分で作った野菜やくだものを、買う人に直接（ちよくせつ）売るために開いている施設を何と言いますか。
- 問7 スーパーマーケットの店員さんが、棚の商品を補充（ほじゅう）したり、きれいに並べ直したりする「品出し」を行う一番の目的は何ですか。
- 問8 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問9 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問10 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何と言いますか。
- 問11 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問12 スーパーマーケットで、さかなをさしみなどの食べやすい形に切る「加工（かこう）」という仕事において、一番大切にしなければならないことは何でしょう。
- 問13 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問14 スーパーマーケットの見学中に、お店の人が忙しく働いているのを見かけました。質問をしたいとき、どのようにするのが最も良いマナーですか。
- 問15 野菜を収穫してからお店に並ぶまでの間に、時間が経つとどのようなことが起きますか。
- 問16 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問17 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。
- 問18 農家でとれた野菜が、私たちの家の近くのスーパーマーケットに届くまでには、どのような仕組みが使われているのでしょうか。
- 問19 コンビニエンスストアは、私たちの生活の近くでどんな役割をはたしていますか？

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問2	答え 商品の売れゆきを調べること	売れゆきを調べてから仕入れを行うことで、商品が足りなくなったり、逆に売れ残ってしまったたりすることを防ぐことができます。お客さんが何を求めているかを予想して計画を立てることが、この仕事の重要なポイントです。
問3	答え お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため	お店は、たくさんの人にお買い物をしてもらうために、車で来やすいように駐車場を整えたり、入り口に旬の品物を並べて季節感を出したりして、お客さんが買い物を楽しみやすくする工夫をしています。
問4	答え 港の近く	大きな工場は、原料を大量に輸入したり、完成した製品をたくさん輸出したりするために、船が着岸できる港の近くに建てられることがよくあります。このように、物の運びやすさを考えて場所を選ぶことが大切です。
問5	答え 衛生管理のための作業	食品工場でもっとも優先されるべきは、製品の安全を守ることです。たとえ仕事が忙しくても、食中毒や異物混入を防ぐための手洗いや清潔な服装といった衛生管理をおろそかにすると、安全な食品を作ることができなくなってしまうため、どんなときも必ず守らなければなりません。
問6	答え 直売所（ちよくばいじょ）	直売所は、地元の農家が自分で育てた野菜やくだものを持ちより、消費者に直接売る場所です。新鮮な野菜などが安く手に入り、作った人の顔が見えるので安心して買うことができます。
問7	答え お客さんが商品を手に取りやすくするため	品出しの大きな目的は、お客さんが買い物をする時に欲しい商品がどこにあるか分かりやすくし、いつでも手に取れる状態にしておくことです。きれいに整えられた売り場にすることで、気持ちよく買い物をしてもらう役割もあります。
問8	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問9	答え お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの人々が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮することが必要です。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。
問10	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問11	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問12	答え 食品の新鮮さを守る品質の管理	お客さんに安全でおいしい商品を届けるためには、ただ形を切るだけでなく、温度管理や衛生管理に気を配り、魚の新鮮さを保つ「品質管理」が最も重要です。
問13	答え 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問14	答え 作業の邪魔にならないよう、タイミングを見はからって声をかける。	お店の人は、お客様に商品を届けるために一生懸命働いています。質問をしたいときに無理やり話しかけると、作業の妨げになってしまいます。相手の状況を見て「今なら話しかけても大丈夫かな」と配慮することが、見学における大切なマナーです。
問15	答え 野菜の鮮度が少しずつ落ちていく	野菜は収穫された後、呼吸をして栄養分を使ってしまうため、時間が経つにつれて新鮮さが失われていきます。この鮮度の低下を防ぐために、朝早く収穫してすぐに市場やお店へ送るというスピードがとても大切なのです。
問16	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問17	答え 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わされています。
問18	答え 農家から集まった野菜を、トラックで市場から各地の店へ運ぶ	野菜や果物は、まず農家から市場へ出荷されます。その後、市場からトラックを使って各地の小売店へ運ぶことで、たくさんの人々に新鮮な作物を効率よく届けることができます。この一連の流れを流通と呼びます。

問19 答え
急な買い物や、すぐ食べる食料を手に入れる場所

コンビニエンスストアは、住宅地や駅の近くなど、利用者が生活する場所のすぐそばにあることが特徴です。そのため、今すぐに必要になったものや、その場で食べるための食料を、時間をかけずに買いに行くときにとっても便利です。

- 問1 週末に家族みんなで車に乗って出かけ、食事や買い物を一日中楽しむことができる、広い敷地を持つ大型の商業施設を何と呼びますか。
- 問2 重い原材料を船で海外から運び込み、できあがった大きな製品を船で運び出すのに最も便利な場所はどこですか。
- 問3 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんなどに配られる場所を何といいますか。
- 問4 棒グラフを作る際、グラフの中に「その他」という項目を入れるのはなぜですか。
- 問5 使い終わったものを捨てずに、原料にもどして新しい製品に作り変えることを何といいますか。
- 問6 食品工場で働く人が、作業をはじめる前に必ず行う「最も大切なこと」は何ですか？
- 問7 スーパーマーケットで、牛乳パックや食品トレーをお客さんから集めるのはなぜですか。
- 問8 野菜を収穫してからお店に並ぶまでの間に、時間が経つとどのようなことが起きますか。
- 問9 食品工場で、製品をきれいな状態のままお店に届けるために、一番最後に行われる大切な作業は何ですか。
- 問10 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何といいますか。
- 問11 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問12 食品工場で、原料を混ぜ合わせた後に「加熱や蒸す」という作業を行う主な目的は何ですか。
- 問13 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問14 野菜や肉、たまごなどの日々の食料品を、ひとつの場所でまとめて買いそろえることができるお店を何といいますか。
- 問15 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。
- 問16 スーパーマーケットで、お店に並べる商品を業者から買い入れる仕事を何といいますか。
- 問17 スーパーマーケットについて調べる時、お店の工夫を理解するために最も大切なことは何ですか。
- 問18 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。
- 問19 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問20 農家がお店に常駐することなく、野菜を置いておき、買う人が自分で代金を入れて商品を受け取る仕組みの販売所は何といいますか。
- 問21 インターネットなどで注文された製品を、日本全国の消費者に届けることができるようになった一番の理由は何でしょう？
- 問22 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え ショッピングセンター	ショッピングセンターは、多くの店や飲食店が集まっているため、ただ買い物をするだけでなく、食事をしたり遊んだりして一日を楽しく過ごせる場所です。そのため、車で少し遠くからでも家族で訪れる人が多いという特徴があります。
問2	答え 港の近く	大きな工場は、原料を大量に輸入したり、完成した製品をたくさん輸出したりするために、船が着岸できる港の近くに建てられることがよくあります。このように、物の運びやすさを考えて場所を選ぶことが大切です。
問3	答え 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問4	答え 当てはまる項目がないデータをまとめてグラフにするため	調べたすべてのデータをグラフにまとめるためには、特定の項目に当てはまらないものも整理する必要があります。それらを「その他」として一つにまとめることで、すべてのデータをグラフに正しく表すことができます。
問5	答え リサイクル	一度使ったものをそのまま捨てるのではなく、再び資源として使うことでごみを減らす取り組みのことをリサイクルといいます。資源を大切に使い、地球環境を守るためにとても重要なことです。
問6	答え 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック	食品工場では、食中毒や異物混入といった事故をふせぐために、作業員が清潔でいることが何よりも大切です。作業の前に行う丁寧な手洗いは、消費者に安全な食品を届けるための、工場で働く人の最も基本的な心構えです。
問7	答え 新しい製品の原料にして、資源を有効につかうため	リサイクルを行う一番の目的は、限りある資源をむだにせず、新しい製品に作り変えて有効に使うことです。これにより、捨てるごみの量を減らすことができます。
問8	答え 野菜の鮮度が少しずつ落ちていく	野菜は収穫された後、呼吸をして栄養分を使ってしまうため、時間が経つにつれて新鮮さが失われていきます。この鮮度の低下を防ぐために、朝早く収穫してすぐに市場やお店へ送るといったスピードがとても大切なのです。
問9	答え 包装する	製品を袋や箱に入れる「包装」は、出来上がった製品が汚れたり傷んだりしないように守るために行われます。この作業を終えることで、製品は出荷できる状態となります。
問10	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問11	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問12	答え 食べられる状態にし、安全性を高めるため	加熱や蒸す作業は、味を整えて食べられる状態にするだけでなく、熱を加えることで菌を減らし、より安全に食べられるようにするという重要な目的があります。
問13	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問14	答え スーパーマーケット	スーパーマーケットは、毎日の生活に必要な食料品や日用品を、広い売り場の中で一度にまとめて購入できるように作られたお店です。多くの商品を一度に選ぶことができるため、効率よく買い物をしたいときに便利です。
問15	答え プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問16	答え 仕入れ	お店の仕事の一つである「仕入れ」は、商品を業者から買い入れることを指します。ただ商品を運ぶだけでなく、どの商品がよく売れているかを調べて、必要な分だけを準備することが大切です。
問17	答え 品物の種類だけでなく、働いている人の工夫やお客さんの様子を調べる	スーパーマーケットがどのような工夫をしているのかを知るには、目に見える売り場の広さや品物だけでなく、働く人がどのようなことに気を配っているか、お客さんが買い物をしやすいようにどんな仕掛けがあるかなど、広い視点で調べることが大切だからです。
問18	答え 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わされています。

問19	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問20	答え むじんはんばい所	むじんはんばい所は、販売する人がずっとそこにいなくても営業できる仕組みです。農家のすぐ近くにあることが多く、新鮮な野菜を気軽に買うことができます。
問21	答え 遠くまで製品を運ぶための輸送手段が発達したから	以前は工場で作った場所の近くで売ることが中心でしたが、トラックによる輸送が発達したことで、遠く離れた場所や、インターネットで注文した人の家へ直接届けることが可能になりました。
問22	答え 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。

- 問1 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何といいますか。
- 問2 週末に家族みんなで車に乗って出かけ、食事や買い物を一日中楽しむことができる、広い敷地を持つ大型の商業施設を何と呼びますか。
- 問3 棒グラフで、たて軸に「目盛り」を正しく書くために一番大切なことは何ですか。
- 問4 農家が野菜を出荷する前に、大きさをそろえたり傷がないか確認したりする一番の目的は何ですか。
- 問5 スーパーマーケットで商品を「仕入れる」前に、お店の人が一番大切にしていることは何ですか。
- 問6 食品工場で働く人が、作業をはじめる前に必ず行う「最も大切なこと」は何ですか？
- 問7 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問8 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。
- 問9 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問10 スーパーマーケットが、駐車場を広くしたり、お店の入り口に季節の品物を置いたりする主な目的は何でしょうか。
- 問11 スーパーマーケットでは、お客さんが買い物しやすくするために、魚や野菜、日用品などの場所を分けて品物を並べています。このような、店内のどこに何を置くか決めることを何と言いますか？
- 問12 スーパーマーケットで、お客さんがいつでも欲しい商品を買えるように、棚の商品が少なくなったときに新しいものを足してきれいに並べる仕事を何といいますか。
- 問13 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。
- 問14 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問15 使い終わったものを捨てずに、原料にもどして新しい製品に作り変えることを何といいますか。
- 問16 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何といいますか。
- 問17 おうちの人がスーパーマーケットで買い物をするとき、一番の目的として考えられることは何ですか。
- 問18 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問19 農家でとれた野菜や果物は、スーパーマーケットなどの店に並ぶ前に、一度どこへ集められることが多いでしょうか。
- 問20 スーパーマーケットの見学中に、お店の人が忙しく働いているのを見かけました。質問をしたいとき、どのようにするのが最も良いマナーですか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問2	答え ショッピングセンター	ショッピングセンターは、多くの店や飲食店が集まっているため、ただ買い物をするだけでなく、食事をしたり遊んだりして一日を楽しく過ごせる場所です。そのため、車で少し遠くからでも家族で訪れる人が多いという特徴があります。
問3	答え 一番大きい数字がグラフの中におさまるように目盛りを決める	グラフは、調べたデータがどのくらいの大きさなのかを正しく見せることが目的です。一番大きな数字がはみ出してしまうと正確な比較ができなくなるため、すべてのデータがグラフの中にきちんと入るように目盛りを設定する必要があります。
問4	答え 野菜をきれいな状態にして、消費者が安心して買えるようにするため	収穫した野菜は、大きさや形をそろえ、傷がないかを丁寧にチェックすることで、鮮度を保ったまま高品質な状態で届けることができます。こうした準備をしっかりと行うことは、消費者が安心して野菜を購入し、おいしく食べてもらうためにとても大切なことです。
問5	答え 商品の売れゆきを調べること	売れゆきを調べてから仕入れを行うことで、商品が足りなくなったり、逆に売れ残ってしまったりすることを防ぐことができます。お客さんが何を求めているかを予想して計画を立てることが、この仕事の重要なポイントです。
問6	答え 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック	食品工場では、食中毒や異物混入といった事故をふせぐために、作業員が清潔でいることが何よりも大切です。作業の前に行う丁寧な手洗いは、消費者に安全な食品を届けるための、工場で働く人の最も基本的な心構えです。
問7	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問8	答え 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。
問9	答え 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問10	答え お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため	お店は、たくさんの人にお買い物をしてもらうために、車で来やすいように駐車を整えたり、入り口に旬の品物を並べて季節感を出したりして、お客さんが買い物を楽しみやすくする工夫をしています。
問11	答え 売り場のレイアウト	売り場のレイアウトとは、店内の品物の配置や売り場の構成のことを指します。店側は、お客さんが必要なものを探しやすく、効率よく買い物ができるように、売り場のレイアウトを工夫しています。
問12	答え 品出し	売り場の棚を確認し、商品が少なくなっていたら在庫から補充してきれいに並べ直す作業は「品出し」と呼ばれます。単に並べるだけでなく、お客さんがいつでも欲しいものを手に取れるように、常に在庫の状況をチェックすることがとても大切です。
問13	答え プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問14	答え 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問15	答え リサイクル	一度使ったものをそのまま捨てるのではなく、再び資源として使うことでごみを減らす取り組みのことをリサイクルといいます。資源を大切に使い、地球環境を守るためにとても重要なことです。
問16	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問17	答え 食料品や日用品を効率よくまとめて買うため	スーパーマーケットは、生活に欠かせない品物を一度の買い物でそろえられるように工夫されています。車などで出かけて多種多様な商品をまとめて購入することで、忙しい生活の中でも時間を節約して買い物を済ませることができます。
問18	答え お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの人々が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮することが必要です。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。

問19 答え
青果市場

農家が収穫した作物は、まず青果市場や卸売市場に集められます。市場は、そこから全国のスーパーマーケットや八百屋さんへ作物を届けるための大切な中継地点であり、流通の拠点としての役割を果たしています。

問20 答え
作業の邪魔にならないよう、タイミングを見はからって声をかける。

お店の人は、お客様に商品を届けるために一生懸命働いています。質問をしたいときに無理やり話しかけると、作業の妨げになってしまいます。相手の状況を見て「今なら話しかけても大丈夫かな」と配慮することが、見学における大切なマナーです。

- 問1 農家の人たちが、自分で作った野菜やくだものを、買う人に直接（ちよくせつ）売るために開いている施設を何とといいますか。
- 問2 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。
- 問3 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問4 農家がお店に常駐することなく、野菜を置いておき、買う人が自分で代金を入れて商品を受け取る仕組みの販売所は何とといいますか。
- 問5 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問6 スーパーマーケットについて調べる時、お店の工夫を理解するために最も大切なことは何ですか。
- 問7 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何とといいますか。
- 問8 買い物調べにおいて、調べた店を「地図」に書き込むことにはどのような利点がありますか。
- 問9 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。
- 問10 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問11 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何とといいますか。
- 問12 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問13 スーパーマーケットで、お店に並べる商品を業者から買い入れる仕事を何とといいますか。
- 問14 スーパーマーケットが、駐車場を広くしたり、お店の入り口に季節の品物を置いたりする主な目的は何でしょうか。
- 問15 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問16 農家でとれた野菜が、私たちの家の近くのスーパーマーケットに届くまでには、どのような仕組みが使われているでしょうか。
- 問17 使い終わったものを捨てずに、原料にもどして新しい製品に作り変えることを何とといいますか。
- 問18 食品工場で、原料を混ぜ合わせた後に「加熱や蒸す」という作業を行う主な目的は何ですか。
- 問19 食品工場で働く人が、作業をはじめる前に必ず行う「最も大切なこと」は何ですか？
- 問20 食品工場で、仕事が忙しくて時間が足りないときでも、決して省略してはいけないことは何ですか？
- 問21 食品工場で、製品をきれいな状態のままお店に届けるために、一番最後に行われる大切な作業は何ですか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 直売所（ちよくばいじょ）	直売所は、地元の農家が自分で育てた野菜やくだものを持ちより、消費者に直接売る場所です。新鮮な野菜などが安く手に入り、作った人の顔が見えるので安心して買うことができます。
問2	答え 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。
問3	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問4	答え むじんはんばい所	むじんはんばい所は、販売する人がずっとそこにいなくても営業できる仕組みです。農家のすぐ近くにあることが多く、新鮮な野菜を気軽に買うことができます。
問5	答え お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの人々が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮する必要があります。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。
問6	答え 品物の種類だけでなく、働いている人の工夫やお客さんの様子を調べる	スーパーマーケットがどのような工夫をしているのかを知るには、目に見える売り場の広さや品物だけでなく、働く人がどのようなことに気を配っているか、お客さんが買い物しやすいようにどんな仕掛けがあるかなど、広い視点で調べることが大切だからです。
問7	答え 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問8	答え お店の場所や、家との距離が分かりやすくなるから	単にお店をリストにするだけでなく、地図を使って視覚的に整理することで、お店がどこに固まっているのか、家からどのくらいの距離にあるのかといった位置関係がひと目で理解できるようになるためです。
問9	答え 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わされています。
問10	答え 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問11	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問12	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問13	答え 仕入れ	お店の仕事の一つである「仕入れ」は、商品を業者から買入れることを指します。ただ商品を運ぶだけでなく、どの商品がよく売れているかを調べて、必要な分だけを準備することが大切です。
問14	答え お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため	お店は、たくさんの人にお買い物をしてもらうために、車で来やすいように駐車場を整えたり、入り口に旬の品物を並べて季節感を出したりして、お客さんが買い物を楽しみやすくする工夫をしています。
問15	答え 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問16	答え 農家から集まった野菜を、トラックで市場から各地の店へ運ぶ	野菜や果物は、まず農家から市場へ出荷されます。その後、市場からトラックを使って各地の小売店へ運ぶことで、たくさんの人々に新鮮な作物を効率よく届けることができます。この一連の流れを流通と呼びます。
問17	答え リサイクル	一度使ったものをそのまま捨てるのではなく、再び資源として使うことでごみを減らす取り組みのことをリサイクルといいます。資源を大切に使い、地球環境を守るためにとても重要なことです。
問18	答え 食べられる状態にし、安全性を高めるため	加熱や蒸す作業は、味を整えて食べられる状態にするだけでなく、熱を加えることで菌を減らし、より安全に食べられるようにするという重要な目的があります。

問19	答え 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック	食品工場では、食中毒や異物混入といった事故をふせぐために、作業員が清潔でいることが何よりも大切です。作業の前に行う丁寧な手洗いは、消費者に安全な食品を届けるための、工場働く人の最も基本的な心構えです。
問20	答え 衛生管理のための作業	食品工場でも優先されるべきは、製品の安全を守ることです。たとえ仕事が忙しくても、食中毒や異物混入を防ぐための手洗いや清潔な服装といった衛生管理をおろそかにすると、安全な食品を作ることができなくなってしまうため、どんなときも必ず守らなければなりません。
問21	答え 包装する	製品を袋や箱に入れる「包装」は、出来上がった製品が汚れたり傷んだりしないように守るために行われます。この作業を終えることで、製品は出荷できる状態となります。
